



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 332号

2017(平成29年)3月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：旭 博 之

編集：広報委員会

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center



竣工したアウリンコ 北側(甲州街道側)から望む

至誠ホームアウリンコ

引き渡し式を終えました

準備室長 吉上 恵子

平成27年11月に着工したアウリンコが28年12月28日に竣工、1月27日に引き渡しとなりました。

至誠ホームだよりも、建設の進捗や準備の状況などをお伝えしてまいりましたが、いよいよ建物の管理が至誠ホームへと移り、開設に向けた準備に拍車がかかります。

引き渡しを受けた文書、備品類は膨大な量で、鍵だけでも342個という数です。2月に入ってから、初度調弁が連日納品されました。事業規模は既に伝えした通り大きな施設になりますので、各ユニットに設置するリフト浴16台、各フロアに設置

するミスト浴4台。ベッドは全事業で180台：といった具合で、2月中はフル回転で館内を整備しました。

また、至誠特養の改修・アメニティ改善がアウリンコ整備との一体計画ですが、既に移り住んでいた方々も決定し、新入所の方々同様に、新しい施設での生活を待ち望んでおられるところです。

職員も多くの仲間を迎えることができ、ハード・ソフト双方からのアプローチで研修を展開しています。

これまで、地域の皆さまをはじめ多くの方から頂いたご支援に深く感謝をしつつ、ご期待に沿うような生活支援ができるようにしっかりと準備をして、4月をお待ちしたいと思います。

どうか皆様、アウリンコがその名の通り地域の太陽になれる様、共に子育て下さい。宜しくお願いいたします。



南側から望むアウリンコ南棟

至誠ホームアウリンコ開設記念事業のご案内

4月1日の至誠ホームアウリンコ開設を記念して、至誠ホームでは記念事業を開催いたします。

1・至誠ホーム協賛

介護人材応援映画「ケアニン」
あなたでよかった〜 特別試写会
日時：3月17日(金)午後2時〜4時
会場：たましんりスルホール
3階小ホール
(定員150名 先着順)



2・記念講演会

①「フィンランドの共通基礎資格
ラビホイタヤからの示唆」

講師：森川美絵氏 (国立保健医療科学院 特命上席主任研究官)



②「ドイツ社会介護保険 20年の歩みと現状」

講師：ペーター・ウイエンズ氏
(ドイツ高齢者施設責任者)



日時：3月18日(土)
午後1時〜4時30分
会場：至誠ホームスオミ 1階レストラン (定員100名先着順)

3・施設見学会

日時：
①3月18日(土) 午前9時〜12時
②3月24日(金) 午前9時〜12時

4・開設記念式典

日時：3月28日(火)
午後2時〜3時30分
会場：至誠ホームスオミ 1階レストラン (ご招待者のみ)

*上記1・2・3のお申込み、および各事業のお問い合わせは
至誠ホーム統括事務局
042-1527-0031

担当：松田・金井まで



アウリンコ開設記念参加
42.195km
リレーマラソン完走!



至誠ホームスオミ 園長
河合晴夫

国営昭和記念公園にて2月12日の日曜日、至誠ホーム職員有志はアウリンコ開設を記念してリレーマラソン大会に参加しました。
5人と6人の2グループに分かれて、2kmの周回コースを走りながらリレーしていきます。
ブルーのアウリンコベストを着用したランナーが戻ってくると、リレーゾーンにアウリンコの旗がはためき、アウリンコベストを着た応援職員からの大きな歓声の中、次のランナーに棒を繋いでいきます。
最終ランナーが戻ってくる頃、他の



ランナーはフィニッシュロードで待ち受け、チーム全員でゴールテープを切り、応援の皆と喜びのハイタッチをしました。ランナーと応援の一人一人の力が一つとなったひと時でした。
今後も職員一丸となり、地域の皆様のお力を借りながら、皆様の幸せと豊かな生活作りの支援に務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

各拠点での総合事業の動き

年度変更に伴い、在宅サービスでの制度変更の有無等についてご案内いたします。

立川市での介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて

至誠キートン介護相談センター

鈴木 伸行

平成28年4月から立川市では介護保険制度改正に伴い、要支援1・2の方および介護予防アンケートを受けて必要性が認められた方を対象に介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）をスタートさせました。

総合事業とは、高齢者が地域で暮らし続けるために、住民同士の活動や多様なサービスによる介護予防と日常生活を支援する事業です。全国統一の介護保険サービスではなく、市区町村独自の介護予防サービスとなり、デイサービスとホームヘルプが対象となります。

至誠ホームでは立川市内3ヶ所のデイサービス（コミホーム・柏センター・キートンホーム）で実施し、リハビリマシン・体操・カラオケ・陶芸等といった活動を通して、健康増進に取り組んでもらっています。立川市の総合

事業は送迎が基本サービスに入っていませんが、高齢者の皆様からは送迎を望む声が多く聞かれています。

またホームヘルプは立川市内2ヶ所（コミホーム・キートンホーム）で実施し、1回につき45分程度、サービス内容は掃除・洗濯・買物等の家事援助を、高齢者が再び自分でできるようにすることを目指して、一緒に家事をしています。自分でできる家事が増えることで、自立支援が進んだ事例もあります。

国分寺市での介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて

至誠国分寺ケアセンター

長畑 達也

国分寺市では、平成28年4月より総合事業が開始されています。

今年度は次年度平成29年4月からの本格的な移行への準備期間となっております。緩和した基準による訪問型サービスAや通所型サービスAの開始は次年度からとなります。

現在、国分寺市の生活支援・介護予防サービス整備推進会議で次年度以降の総合事業の運営等について繰り返し協議しています。当面、訪問型サービスAや通所型サービスAへの円滑な移行をどのように図っていくのか？という事が大きな課題となっています。

総合事業の大きな目標でもある地域の住民主体による支援としての訪問型サービスBや通所型サービスBをなるべく早い段階から提供できるように協議も行っていきます。

また次年度、短期集中予防サービスとして専門職が作成する短期集中プログラムに基づいた訪問型サービスCや通所型サービスCの導入も計画されています。

国分寺市においても専門機関や専門職だけの力では地域を支えていく事が難しい中、総合事業への取り組みを通して、より多くの地域の住民の皆様が「支え手」となれるような環境作りを他市同様に進めていく事になります。

調布市での介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて

調布柴崎地域包括支援センター

鈴木 祐子

調布市は「支援を必要とする方への

適切なサービスの提供」「地域の支え合いの仕組みづくり」「高齢者の生きがい創出・社会参加の推進」という考え方をもとに、平成28年10月から総合事業をスタートしました。

実施する訪問型・通所型サービスの類型は開始時点で「現行相当のサービス」（国基準サービス）、「訪問型・通所型サービスA」（市基準サービス）のみを実施し、訪問型・通所型サービスBは「地域包括ケアシステム」の充実を目指して今後検討を進めるとしています。利用負担単位は訪問型・通所型ともに【月単位】で予防給付とかわりません。

また調布市では、訪問型サービスA（市基準サービス）の比較的軽度の方の生活支援サービスの担い手として、市が指定した7日間の研修と訪問介護事業所での実習を履修する『調布市高齢者家事援助ヘルパー』を養成します。平成28年度末までには約60名が養成される予定です。

調布市の場合近隣市と異なり、現行相当サービスであっても市の指定が必要ですが、指定の手続きが遅れてしまう事業所が少なからずありました。しかし大きな混乱はありませんでした。また認定を受けず基本チェックリストで総合事業を利用する事業対象者は、まだ少ない段階です。現行の地域支援事業が終了する今年度末の対応が目前の課題です。



クラブ活動 報 告

錦ブロッコ

1月18日、新春クラブ発表会が行われました。発表会は、利用者の方々が年間を通じて参加した、各クラブ活動での成果を披露する機会となります。

参加クラブは、至誠さわやかコーラスや御詠歌クラブ、至誠保育園児と共に構成されたクラブ等、全8グループに亘り、発表者はもちろん、観覧に来られた方々も、一緒に歌を口ずさんだり、発表者の衣装を見て「とても綺麗ね」と感動していたり、会場が一体となり楽しむことが出来ました。

会を行うに当たり苦労することもありましたが、利用者の方々と一緒に楽しい時間を過ごさせて頂きました。クラブ活動や発表会が、今後も皆様の生活の楽しみとなることを願っています。



特養4階介護
川越 みのり

キートスブロッコ

初めての方をお誘いすると、「難しい」「興味はあるけど不器用だから無理だわ」とおっしやる方が多い陶芸活動。



キートスホームでは、力の弱い方や片マヒのある方でも無理なく実用的な作品が作れるように道具や工程を工夫しており、現在特別養護老人ホームとデイサービス利用者を合わせて40名余りの方が参加しています。そして作品が焼き上がると「このお皿はお嫁さんにあげたいの」「孫に作ってあげたいんだ」と皆さん笑顔を見せて下さいます。

至誠キートスデイサービス

五島 美菜子

高齢者を元気に

過「そう」!!

高齢者とはいつから?

至誠ホームスオミ 園長

河合 晴 夫

1月に日本老年学会と日本老年医学会は、65歳以上を高齢者とすることを提言して75歳以上にすることが妥当との提言を行っています。

知的機能、歩行速度、握力、歯の数、脳卒中の発症率の減少など、10から20年前に比べて10歳程度若くなり活動的な人が多くなっています。

ワーキンググループでは、

65〜74歳 准高齢者 准高齢期

75〜89歳 高齢者 高齢期

90歳 超高齢者 超高齢期

のように区分することを提言し、これまでの高齢者の定義を変え、社会の支え手でありモチベーションを持ちながら社会参加し明るく活力ある高齢社会を目指すとのこ

専門職から

コンポインナー!



とです。

平成15年4月に開設した至誠ホームスオミでは、「文化活動」・「健康づくり活動」・「社会参加活動」を基本コンセプトに、充実した幸せな高齢期の生活作りを支援しています。

開設して14年近くが経過し、平均年齢は約81歳。60代から90代の方々が生活するスオミの入居者は高齢者?と思うほどお元気です。

多くの方々が、活動や参加を通じて一層若々しく明るく健康的で豊かな生活を過ごされることを願ってやみません。





後援会コーナー

至誠ホーム後援会のご支援に感謝いたします

至誠ホーム長 旭 博之

去る平成29年2月に開催されました「至誠ホーム後援会」の役員会で、後援会員様の年会費・ご寄付を合わせた総額449万3千円を至誠ホームへのご寄付として戴きました。

まことにありがたく拝受のうえ、この貴重なご芳志は4月1日にオープン予定の「至誠ホームアウリンコ」の資金としてありがたく充当させていただきます。

新施設は昨年暮れに完成、年明けに各種検査を済ませました。現在、器具・什器、備品等の搬入や設置など、最終準備に入っています。また、開設記念のいくつかの催しも予定しています。(本紙面に案内記事があります)

「地域包括ケア」を実現させる「特養を中核とした介護複合型施設」を開設、運営していきます。

皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務局へ

事務局

至誠ホーム 立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0031
至誠キートスホーム 立川市幸町4-14-1
電話 042-538-2323
至誠ホームミナ 国分寺市並木町3-12-2
電話 042-300-3700

会費 2000円以上
会長 師岡 恵美子

《振込口座》

口座番号: 00120-9-32523

口座名: 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会

平成28年度事業報告

1. 役員会(第1回) 平成28年5月26日(木) (至誠ホームスオミ4階)
2. 役員会(第2回) 平成28年11月2日(水) (至誠ホームスオミ4階)
3. 役員会(第3回) 平成29年3月3日(金) (至誠ホーム本館4階)
4. 永年会員表彰 第65回至誠ホーム開設記念ホームまつり 平成28年6月4日(土) 50年3名、40年2名、35年3名、30年8名、25年4名、20年7名、15年7名、10年17名、5年10名 合計61名
5. 開設記念ホームまつり・長寿を祝う会にお花を贈る
6. 「至誠合同バザー」のご案内発送
7. 会費納入願ひ発送(2月全会員にご紹介キャンペーン添付)(8月未入金者)
8. 至誠ホームへ寄付 4,493,000円

後援会費納入者ご芳名
誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)
平成28年12月1日〜平成28年12月31日
安本善理 門川千雄 三宅孝二
以上3名

平成28年度収支決算書

<収入の部>至誠ホーム後援会 単位:円

平成28年1月1日〜平成28年12月31日

科目	28年度予算	28年度決算	差引額	摘要
前期繰越金	77,545	77,545	0	
会費収入	2,000,000	1,740,000	▲260,000	329件
寄付預り金	1,700,000	2,893,000	1,193,000	139件
雑収入	100	0	▲100	
計	3,777,645	4,710,545	932,900	

<支出の部>

科目	28年度予算	28年度決算	差引額	摘要
通信費	60,000	49,232	▲10,768	はがき、切手等
印刷費	10,000	0	▲10,000	
会議費	20,000	19,702	▲298	
振込手数料	36,000	28,884	▲7,116	口座振替手数料他
事業費	50,000	58,600	8,600	※1
雑費	35,000	0	▲35,000	
寄付金	3,500,000	4,493,000	993,000	※2
予備費	66,645	0	▲66,645	
次期繰越	0	61,127	61,127	
計	3,777,645	4,710,545	932,900	

※1 感謝のつどい・長寿を祝う会花代・お香典他

※2 至誠ホームへ寄付(会費収入分1,600,000円含む)

平成29年度事業計画

- (内訳: 寄付預り金 2,893,000円、会費 1,600,000円)
1. 役員会 年3回開催予定
 2. ホーム事業協力 感謝の集つどい・長寿を祝う会にお花を贈る
 3. 永年会員表彰 感謝のつどいに於いて
 4. バザー協賛 10月第2週目予定
 5. 至誠ホームへ寄付 年1回(12月)
 6. 新施設建設の協力(錦町2丁目)
 7. 全会員に寄付協力の呼びかけ等(随時)その他

平成29年度予算書

<収入の部>至誠ホーム後援会 単位:円

平成29年1月1日〜平成29年12月31日

科目	29年度予算	28年度予算	増減額	摘要
前期繰越金	61,127	77,545	▲16,418	
会費収入	2,000,000	2,000,000	0	
寄付預り金	1,700,000	1,700,000	0	
雑収入	100	100	0	郵便貯金利息他
計	3,761,227	3,777,645	▲16,418	

<支出の部>

科目	29年度予算	28年度予算	増減額	摘要
通信費	60,000	60,000	0	はがき、切手等
印刷費	10,000	10,000	0	振込用紙印字代
会議費	30,000	20,000	10,000	
振込手数料	36,000	36,000	0	振替口座手数料他
事業費	80,000	50,000	30,000	開設記念・長寿祝い
雑費	15,000	35,000	▲20,000	
寄付金	3,500,000	3,500,000	0	至誠ホームへ寄付
予備費	30,227	66,645	▲36,418	
計	3,761,227	3,777,645	▲16,418	

※寄付金収入については後援会のご尽力、呼びかけにより集められたお金で「預り金」として処理し随時ホームに寄付しております。



ボランティア受入 / 福祉学習協力 状況

Table with 3 columns: 種類, 期間, 平成28年度 12月~1月, 平成28年度 累計. Rows include 一般ボラ, インターンシップ, ボランティア体験, etc.

ボランティア活動状況 活動内容別

Table with 3 columns: 活動内容, 期間, 平成28年度 12月~1月, 平成28年度 累計. Rows include 生活支援, 健康づくり, 生き甲斐支援, etc.

ボランティア活動状況 地区別

Table with 3 columns: 期間, 平成28年度 12月~1月, 平成28年度 累計. Rows include 錦ブロック, 多摩川ブロック, キートスブロック, etc.

<>はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況

Table with 5 columns: 事業内容, 12月, 1月, 累計. Rows include 主事業, 自事業, 自事業, etc.

*入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム150名、至誠ホームキートス70名、至誠ホームミナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、至誠ホームミナグループホーム18名
*サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「案」7戸
*訪問介護は提供時間

ホーム日誌

平成28年12月1日~平成29年1月31日
CH...ケアハウス、GH...グループホーム
多...多摩川ブロック 調...調布地区
自主研・職員自主研修会 国...国分寺ブロック
12月
2金 餅つき(錦)
3土 ともしび法話会(錦) / 調布福祉まつり(調)
8木 給食委員会(和) / コーヒータイム(国)
9金 餅つき(調) / 職員忘年会
13火 運営推進会議(調)
15木 和光役員会(和)
17土 ぶらつとなみき(国)
18日 おもちゃ図書館(キ)
20火 全体集会(錦)
21水 居酒屋キートス(キ) / 若葉カフェ(調)
22木 餅つき大会(国)
1月
1日 新年祝賀会(錦・キ・国・調) / 新年萌黄色の集い(ス)
7土 家族会幹事会(錦)
12木 給食委員会(和) / 食事懇談会(キ) / コーヒータイム(国)
14土 キートス集会・餅つき(キ)
15日 おもちゃ図書館(キ)
17火 アウリンコ東京都竣工検査
18水 新春クラブ発表会(錦) / 若葉カフェ(調)
19木 和光役員会(和)
20金 どんと焼き(錦) / 開設5周年を祝う会(調)
21土 新人居者家族懇談会(キ) / 理事会評議員会
25水 和光集会(和) / 運営推進会議(国)
26木 居酒屋キートス(キ) / コーヒータイム(国) / 運営懇談会(ス)
28土 ともしび法話会(錦)

感謝録

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
平成28年12月1日~平成29年1月31日

- ① 金員の部 津戸芳恵 (有)ハビリサービス 安本善衛 安本サヨ子 山口 稔
② 物品の部 香取公明 あゆみの箱 22件 (延210件)
③ ボランティア (立川市) 一般ボランティア(錦地区) 20件 (延97件)

- 篠村綾子 ジョージ兼路 杉田幸子
- 鈴木恵子 鈴木幸子 関口鈴代
- 関根哲子 高松久美子 田代えつ子
- 田中彩絵 田中 暁 田中美紗子
- 田中由紀子 坪井 都 寺島英子
- 遠山百世 中島洋子 永野和江
- 永山幸子 野村哈爾美 橋本早紀子
- 橋本ライヤ 島山知也 坂場雛子
- 浜中広見 疋田美奈子 平田道子
- 蛭田スエ子 深水芳子 古谷文子
- 宝諸博文 前中光雄 水田康子
- 水野美鈴 南館近子 茂木ハマ子
- 百瀬千枝 安ヶ平金造 山岸とし子
- 山本 元 油井ハル江 義江明子
- 吉川厚子 吉田一男 米山勝利
- 若村ふみ子 渡邊綾子 渡辺夷名子
- 渡邊薫夫 渡部調匡 綿引紀子
- 【日野市】 ウケホアヘレ 音楽ひろば
- クイーンマジッククラブ 岩下昭子
- 石井匡代 今井幸子 大場春子
- 遠藤宣子 須山ひとみ
- 倉林 武 須山ひとみ
- 竹内美幸 直井 節 永島律子
- 西垣まき子 西野益右 西山寛子
- 平沢一雄 蛭田美子 目黒美知子
- 吉崎武子 国立淑女会 山根浩子
- 【国立市】 小見伊津子 前田博美
- 上野 睦 伊是名智美
- 【国分寺市】 山根浩子
- 諸井 緑 聖書の会 ともしび法話会 リラブル
- カリア 阿川聰子 荒井百合子
- 栗野重則 磯崎静子 井上知加子
- 内田明子 岡部恵美 加藤晴枝
- 島村正博 鈴木ともみ 鈴木保明
- 高田和彦 高森珠美 中塚多恵子
- 二階堂耕司 堀 浩光 延1029名
- 一般ボランティア(コミホーム)
- 【立川市】 金子元衛 磯野俊雄
- 磯野初子 加藤 清 宮下皆子
- 清水春美 宇井章子
- 【他市】 雨宮むつ実 延60名
- 一般ボランティア(キートス)
- 【立川市】 朗読サークルこえ
- 音楽隊 幸児童館

- 青木豊子 青木融子 青柳久美子
- 赤松富子 浅川恵子 阿部邦子
- 荒井和子 池田三郎 板羽多枝子
- 市谷藤子 伊藤和子 岩品和子
- 岩田綾子 梅津美和子 大森千代子
- 岡部洋子 奥野智恵子 織原良江
- 加賀晴子 鹿山友希 菅生佳子
- 河野美和子 菊池正勝 北瀬明子
- 木村浩通 草場久子 栗本和夫
- 紅林由美子 神山喜久江 斎藤 博
- 櫻井百合子 貞島哲嗣 佐藤純一
- 佐藤江江 澤田照代 三中西せい子
- 三中西博介 静田記代子 柴田きよ子
- 城 和子 鈴木洋子 諏訪幸子
- 関根太治 高野明子 高橋陽子
- 高橋 貞 高橋征子 田中清子
- 高橋好弘 竹内雅子 田中清子
- 田中秀穂 田中真知子 田邊シゲ子
- 土蔵恵美子 土屋陽子 鶴巻清子
- 栃木房義 中澤京子 中嶋カツ子
- 中根幸子 中野庸夫 成田 綴
- 成瀬彰子 西村次子 西山靖子
- 二瓶祥子 根津和子 野矢悠子
- 濱田弘子 早坂勝子 原 静江
- 藤井美千代 別府ひろ子 堀部晴子
- 本間秋子 本間和吉 松本恵美
- 溝口礼子 宮坂一栄 宮島君代
- 村野紀美子 村野順大 持丸弘子
- 本木紀作 元島美子 山口弘子
- 森生愛子 山川和代 吉上雅喜
- 山崎絹江 山宮久美子 渡辺佳子
- 吉村竹美 若月里美
- 渡会和子 渡会弘恭
- 大井 京 小野千代 小野俊雄
- 勝倉ナホミ 河村裕理 時枝由美子
- 中山淳子 橋本美穂 藤本睦代
- 山本佳子 山本佳子
- 【他市】 ウクレレ・ホアピリ
- 朝熊千華 磯崎志帆 磯崎友和
- 磯崎真帆 内田喜美子 内田純子
- 大阪紀美子 笠原加代子 車 恵順
- 児玉早苗 佐伯節子 櫻井千佳子
- 佐々木染子 鈴木真弓 高野信子
- 田久保妙子 伊達美紀子 富永勝人
- 富永久信 並木章好 林 幸子

- 土方和子 菱山好雄 肥田木雅子
- 福島央巳 保坂栄子 山田佳子
- 横川澄子 横川好行 若杉恵美子
- 一般ボランティア(柏センター) 延676名
- 【立川市】 東 トク 安部 操
- 飯村睦 石橋京子 市村敏雄
- 岩田綾子 植野ふじ子 黒田直子
- 小林正子 小林好子 繁野玲子
- 篠田紀子 鈴木真弓 高橋明子
- 高橋雪子 近森英子 羽村みさ子
- 土方和子 平野富士枝 広木かほる
- 福西正弘 師岡恵美子 鷲沢美美
- 延126名
- 一般ボランティア(ミンナ)
- 【国分寺市】 東経大 西下ゼミ
- 原垣内和加子 熊崎咲子 熊崎 弘
- 佐野文子 笹谷信子 中村啓子
- 濱ひで子 栗原克徳 井上允恵
- 延60名
- 一般ボランティア(もとまち)
- 【国分寺市】 NPO法人日本笛協会
- 国際文化理美容専門学校
- 横山交子 和田博子 福田洋子
- 【他市】 菅野彰子 秋山真理美
- 吉富晶子 萬 由美 延22名
- 一般ボランティア(調布若葉)
- 【調布市】 石橋隆二 江上芳子
- 益 イツ子 大村哲夫 押部忠康
- 狩野富枝 小泉圭右 齊藤 孝
- 椎名ひさ代 田代和美 中澤禮吉
- 中島玲子 宮崎雅代 山田多賀子
- 萬 由美 延50名
- 一般ボランティア(調布柴崎)
- 【調布市】 荒川 進 内村美里
- 大久保侑香 鈴木委子 福田ゆかり
- 延27名
- (2) ボランティア体験
- 【錦】 至誠保育園 延64名
- 【キートス】 たかのみち保育園 延42名
- 立川市立第七中学校
- 【柏センター】 なし
- 【ミンナ】 なし
- 【もとまち】 なし
- 【調布若葉】 調布市立第四中学校合

福祉学習協力

- 唱部 調布市立第四中学校吹奏楽部 延39名
- 平成28年12月1日〜平成29年1月31日
- (1) 実習研修
 - ◎社会福祉士 NHK学園 南澤正仁(12日) 計1名 延12日
 - ◎介護福祉士 東京Y.M.C.A医療福祉専門学校 田幸直斗・浅谷未来(各8日)／十文字学園女子大学 栗山史帆・坂田莉菜(各3日) 計4名 延22日
 - ◎その他実習 東京都立府中看護専門学校4名(各2日)／杏林大学看護学科36名(各1日)／杏林大学医学部付属看護専門学校2名(各2日)2名(各3日間) 計44名 延54日
- (2) 体験学習
 - 錦町地区 教員免許取得のための介護等体験 東京学芸大学1名(2日) 1名(5日)／東京女子体育大学1名(2日)／日本大学(1名)／明星大学(1名)／文教大学(1名)各5日
 - 幸町地区 教員免許取得のための介護等体験 東京学芸大学(1名) ユニツケア体験研修 多摩養育園3名(各1日) 計10名 延28日
 - (3) インターンシップ 計0名 延32日
 - (4) 見学・視察 計0名 累計35名
 - (5) ご慰問・ご招待 宮シスターズ、東京経済大学の学生による演奏と歌唱 計2名 累計10名

職員募集中!

至誠ホームでは、このたび新施設・至誠ホームアウリック開設にあたり、職員を募集中です。見学も受け付けておりますので、ぜひ足をお運び下さい。

【施設概要】

- ◆シヨートステイ他地域包括ケア支援フロア(40床)
- ◆デイホーム(定員37名)
- ◆障害者向け短期利用ホーム(6部屋)
- ◆ユニット型特養(129床)

お問い合わせはTELまたはメールで
至誠ホーム統括事務局
採用担当までお気軽にお問い合せ下さい。

042-527-0031
内線152
E-mail: recruit@shisei.or.jp

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)	2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)	0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(301)	5001
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)	3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)	2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき	042(488)	1300

認知症普及啓発の取り組み

国分寺地域包括支援センターもとまち 片岡理香

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、国分寺市に認知症に関する医療・介護・地域をつなぐコーディネーターとして「認知症地域支援推進員」が3か所の地域包括支援センターに配置されました。

認知症が、「病気によるもの」とあたりまえに理解され、支援体制が整っている地域。それをつくるためには、まず、認知症に対する正しい理解を普及させることです。

平成28年11月を「みんなで知ろう認知症」月間と定め、認知症普及啓発事業を組み立てました。「認知症サポーター養成講座」「認知症講演会」「認知症サポーター・ステップアップ講座」と認知症の対応や病気の理解、認知症

の方に優しい地域づくりの内容を講座に盛り込み開催しました。

想像以上に幅広い年齢層の方々が参加され、合計225名の参加となりました。

このほかにも、図書館と連携し認知症関連書籍コーナーを設けて展示しました。また国分寺まつりでは、包括の事業案内とともに、市民の方からの声をメッセージ・ツリーに掲示するなど、アイデアが実現し皆さんの「声」が見える形に出来ました。

「自分が認知症になっても優しく対応してほしい」と言う中学生のメッセージが市民全体の思いと重なるような優しい町づくりが出来るよう、これからも声をつなげていきたいと思えます。



第48回利用者相談委員会の報告

去る平成28年9月21日(水)、第48回利用者相談委員会が開催され、4月から9月に寄せられたお申し出3件について話し合われました。そのうちの2件についてご報告いたします。

1. お手紙コーナー

お手紙28-01 至誠キートスホーム 3階ポスト匿名より要望
居室の掃除について。部屋の隅にほこりがたまっているので掃除してほしい。
(*回答者：至誠キートスホーム 園長 栗原文男)

2. 本部受付

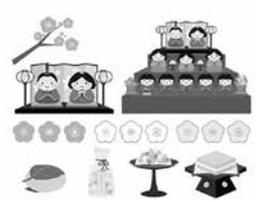
ご指摘をいただき居室の点検をしたところ綿ゴミが散見された部屋がありました。
今後については、床清掃状況を定期的に把握し清潔な生活環境を維持するように対応していきます。

電話28-02 至誠和光ホーム利用者 家族より苦情

和光ホームの職員の対応について。行事の出欠連絡をした際に、職員の電話対応が一方的でぶっきらぼうな言い方をされた。
(*回答者：至誠和光ホーム園長 中川謙夫)

直接対応した職員と面談を行い、事実確認を行ったうえで直接謝罪へ伺いました。
職員の接遇について和光ホームとしての課題を共有し、改善していくことを確認しました。今後は職員ミーティングにおいて定期的にチェックを行って参ります。

以上を含め、上半期はお手紙が1通、お電話等が2件でした。



至誠ホームのサービスに関する
ご意見・ご要望・苦情の窓口
〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646



高齢者に役立つ

ミニ情報



介護支援専門員(ケアマネジャー)とは・・・

要介護や要支援の人が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門的知識・技術を有するものとして介護支援専門員証の交付を受けた者をいいます。

介護支援専門員は直接介護をするわけではなく、サービス事業者等との連絡調整を行い、要介護者等のケアプランを作成する業務を担います。また、定期的に訪問したり電話をしたりして様子を尋ね、必要があれば

ケアプランの変更を行います。

介護保険法に基づき、要介護者や要支援者、家族等からの相談に応じて、要介護者等が心身の状況に応じた適切なサービスを利用できるように、サービスを利用したい方本人と一緒に考えながら支援します。

支援の中で知りえた本人に関わる情報は、正当な理由なく他に漏らすことは決してありません。

《参考URL》

厚生労働省 介護職員・介護支援専門員 www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000054119.html

東京都福祉保健局 介護支援専門員関連情報 www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/hoken/kaigo-lib/care